

2021年6月26日（土）
大学コンソーシアム石川総会 承認

金沢文化・学術研究開発都市未来構想

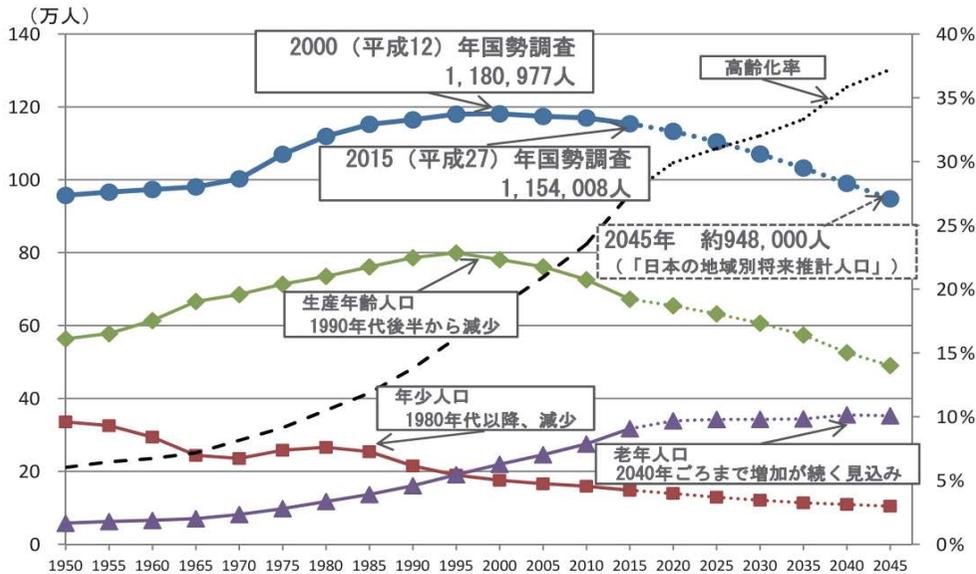
目次

1. 背景
2. これまでの取組みと今後の方向性
3. 金沢文化・学術研究開発都市未来構想が目指すもの
4. 構想概要
 - (1) 学術研究開発集積地
 - (2) スーパースマートシティ
 - (3) インフラ整備
 - (4) 他の研究開発都市との比較
 - (5) オール石川で取り組む「人生100年時代の新たな学び」
5. 期待される効果
6. 経済効果
7. さいごに

1. 背景

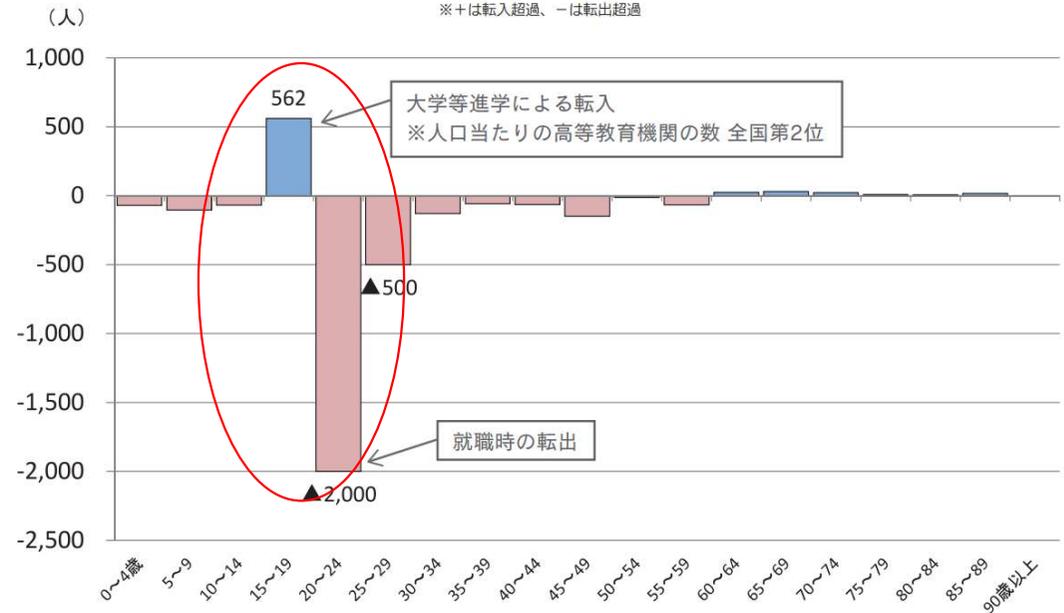
- 石川県は高等教育機関が集積し、大学進学時に県外からの転入が多い。しかし、卒業後の就職を機にその多くが県外へ転出。
- 人口・生産年齢人口の減少は、経済規模の縮小や地域の活力低下など悪影響が懸念される。

【石川県の総人口、年齢 3 区分別人口、高齢化率の推移】



(出典) 石川県「いしかわ創生人口ビジョン 改訂版」

【年齢別人口移動 (2019年)】



(出典) 石川県「いしかわ創生人口ビジョン 改訂版」

人口を増やし働く場所を確保する、人材を地産地消するための取組みが必要。

2. これまでの取組みと今後の方向性

これまでの取組み

- 研究拠点が石川・金沢に集積することで収容能力が高まる構想に洗練
 - ✓ 文化創造都市の魅力、スーパースマートシティ化
 - ✓ 金沢の学園都市としての売り
 - ✓ 優位性のある立地（大都市圏へのアクセス/災害の少ないエリア）
- 石川県内高等教育機関の共同開発事業となる合意を形成
- 大学コンソーシアム石川の共同プラットフォーム化
県外からの教育コンテンツ受講者の増加
- いしかわシティカレッジや単位互換制度による学びの共有化
- 県内の学生たち自身が未来課題について解決策を作り上げる「石川未来プロジェクト」などの実施

2050年



文化創造都市

学園都市

産業都市



(新たな魅力)

最先端研究開発都市
(本構想)

- 歴史・文化・学術と**最先端研究を融合**
- 雇用機会増大、人口増加を実現する
- DXも取り入れた魅力ある「未来の学び」
- SDGsの達成

Society 5.0の実現で、経済発展と社会課題解決を両立しSDGsを達成

3. 金沢文化・学術研究開発未来都市構想が目指すもの

金沢の魅力増加

歴史を育む文化創造都市「金沢」の魅力を増大する。

人材の地産地消

魅力ある都市で生まれ育ち、デザイン思考教育を受けた人材を地産地消する。

多様な人材の受入れ

多様な人材が全国から集まり、金沢で学び、活躍できる場を提供する。

ベンチャーエコシステム構築

起業マインドを持ったアントレプレナー人材育成によるベンチャーエコシステムを構築する。

持続可能社会の構築

カーボンニュートラル等持続可能社会を構築する。

4. 構想概要

学術研究開発集積地

産学官金が創る10万人規模の学術集積地

- 研究開発誘致ゾーン
- 教育行政機関誘致ゾーン
- 産学官金交流ゾーン
- 居住ゾーン

教育研究資源の共有・連携

大学コンソーシアム石川を活用した教育研究資源の共有・連携（将来6万人の多様な学生規模）

スーパースマートシティ

- ICT (AI・ビッグデータ)
- カーボンニュートラル
- モビリティ
- キャッシュレス・シティ

インフラ整備

- ビジネスジェット用空港新設
- 新外環状道路（奥山環状）
- モノレール



4.(1) 学術研究開発集積地 ～ダイバーシティ～

生活圏

・衣食住がより便利で快適なものに。

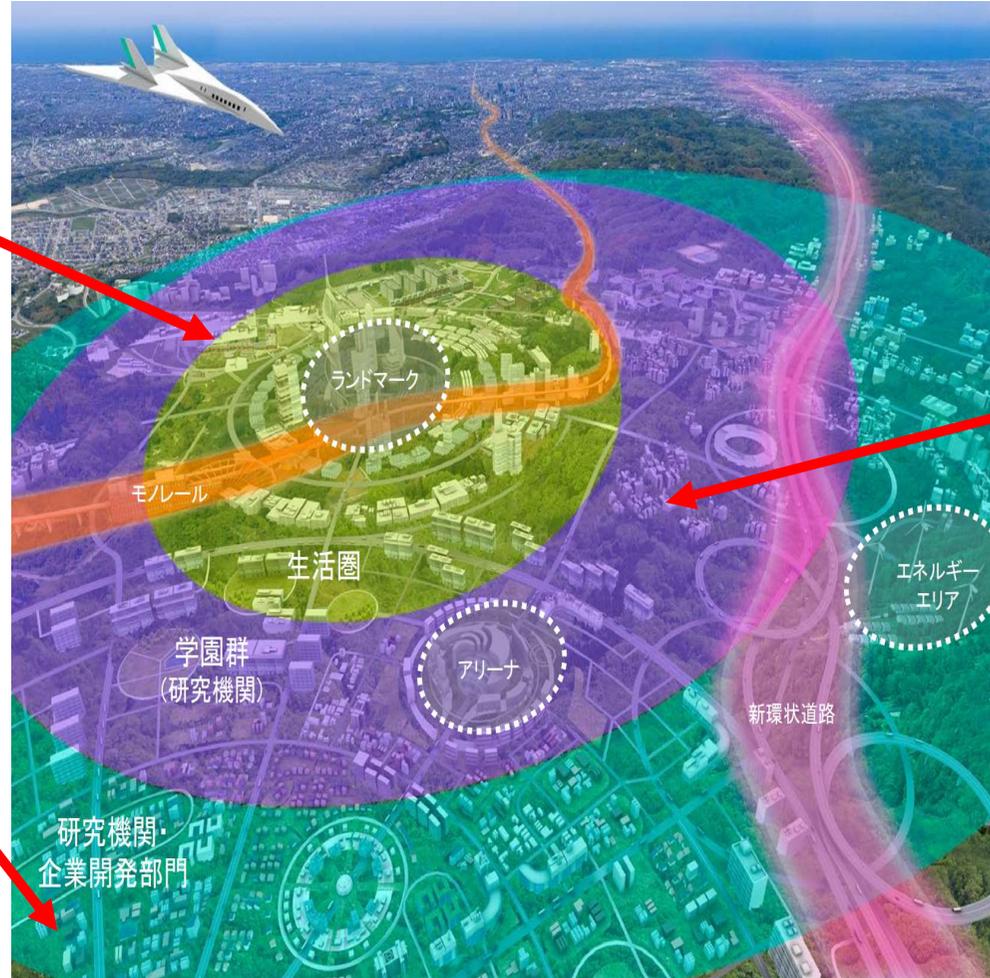
- 自動運転・自動配送
- 無人店舗
- 遠隔医療
- IoT見守りサービス

研究機関 企業開発部門

・産学官と緊密な連携、共同研究を実現できる環境を整備。

- オープン化されたデータ利用
- 都市内での実証実験

多様な人材が活躍できる都市に



学園群

・資源や人材を共有し連携することで実現する最適な教育研究環境。

- 国際会議場
- 共同研究施設
- 海外研究者

4. (2) スーパースマートシティ ～デジタルトランスフォーメーション(DX)によるイノベーション～

DXにより誰もが住みよい持続可能な社会へ

医療・介護

- ・ 遠隔医療
- ・ データ活用による健康管理



スマートロボティクス

- ・ ドローンによる自動配送
- ・ 自動清掃ロボット



スマートインフラ

- ・ システムで現場調査
- ・ 補修履歴データ収集



カーボンニュートラル

- ・ エネルギー効率の最適化
- ・ 再生可能エネルギーの普及



モビリティ

- ・ 自動運転技術/MaaS
- ・ 電動化率：100%



キャッシュレス

- ・ 完全キャッシュレス社会
- ・ 無人店舗



4.(3) インフラ整備 ～脱炭素社会への移行を見据えて～

総事業費総額〇,〇〇〇億円の超ビッグプロジェクト
電動化など新しい時代に対応したインフラ整備

データ連携基盤



国際会議場



ビジネスジェット用空港



モノレール



新環状道路



再生可能エネルギー



上記の他、**二酸化炭素回収・貯留 (CCS)** など、最先端技術に対する投資を積極的に実施

4.(4) 他の研究開発都市との比較

日本海側最大級のサイエンスシティ

	金沢文化・学術研究 開発未来都市	関西文化学術研究都市	筑波研究学園都市
計画人口	学生6万人 + α	21万人	10万人
面積	2,000ha	3,600ha	2,700ha
区域	金沢奥山エリア (四十万~森本)	京都・大阪・奈良	つくば市全域



4.(5) オール石川で取り組む「人生100年時代の新たな学び」

大学コンソーシアム石川



金沢文化・学術研究開発未来都市での
「学び」の姿

学生 約6万人 + α



幅広くオープンな「学び」



ジャスト・イン・タイム・ラーニング

スキルアップするための学び

～キャリアデザインをオーダーメイドで。～

語学 人材マネジメント マーケティング

思考法 プレゼンテーション

ファシリテーション 交渉術 など

人生を豊かにする学び

～本物を知る。金沢で知る。～

芸術・文化 自然環境

科学技術 思想・哲学・価値観

健康・スポーツ など

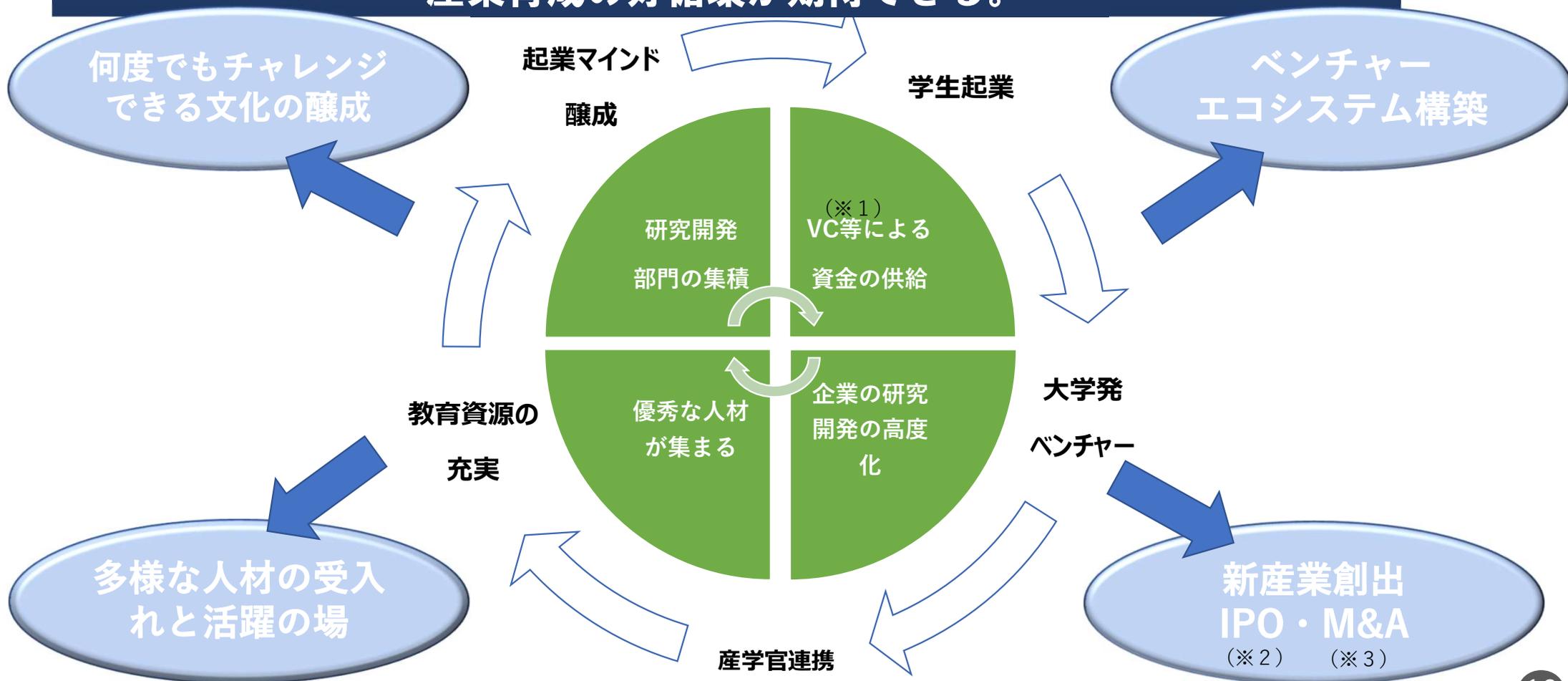
DXも取り入れた「未来の学び」を提供し、
多様な人材を金沢の地に引き込む

～ 決して錆びない教養を。学び続ける幸せを。～



5. 期待される効果

金沢文化・学術研究開発未来都市の実現によって、
産業育成の好循環が期待できる。

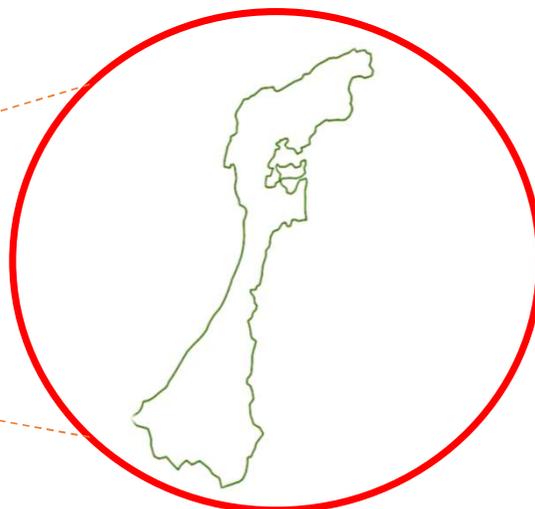


※1 VC: ベンチャーキャピタル (Venture Capital) 投資会社 ※2 IPO: 新規上場 (Initial Public Offering) ※3 M&A: 合併と買収 (Mergers and Acquisitions)

6. 経済効果

全国

石川県



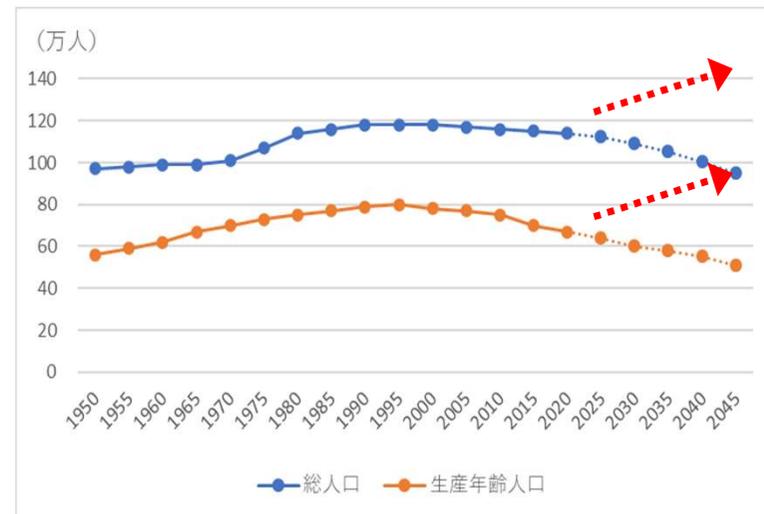
経済効果：4.8兆円

経済効果：4.0兆円

雇用創出：45.9万人

雇用創出：38.0万人

2050年の未来社会をえがく



雇用創出により、県内人口増加に大きく寄与。

金沢・文化学術研究開発未来都市構想がもたらす
経済効果は大きい

7. さいごに

私たちの社会を取り巻いているあらゆる要素が、急速に、ときには非連続的に変化し続けていく現代で、

100年先の未来の姿を予測することの困難さは言うに及びません。

しかし一方で、どんな時代においても、人々が心身充実し、学び、あるいは働きながら、

豊かな暮らしをおくることのできるウェルビーイングな社会が、普遍的な理想像であることも確かです。

ここ石川の地は、約100年前には日本屈指の中心都市として存在感を示し、

いまま歴史・伝統・文化の薫る、我が国有数の「学研都市」して一目置かれる地域です。

私たち石川にある高等教育機関群は、今こそ100年、さらにはその先の未来において、

ここ石川の地を、人々の好奇心・探求心を惹きつける魅力的・先進的な「学研都市」として再興させるべく、

「想像は現実化する」という信念と、未来にバトンをつなぐ決意をもって、この構想を練り上げました。

今後一人でも多くの皆様の議論の俎上に載せていただき、忌憚のないご意見ご助言を賜りますよう、

切にお願い申し上げる次第です。



将来構想・運営体制再構築検討委員会

メンバー

金沢大学長	山崎 光悦 (委員長)	北陸大学長	小倉 勤
北陸先端科学技術大学院大学長	寺野 稔	金沢学院大学長	秋山 稔
金沢工業大学長	大澤 敏	金城大学長	前島 伸一郎
金沢医科大学長	神田 享勉	石川工業高等専門学校長	須田 義昭

理事会

メンバー

金沢大学長	山崎 光悦 (会長)	かなざわ食マネジメント専門職大学長	岡内 祐一郎 (理事)
金沢工業大学長	大澤 敏 (副会長)	放送大学石川学習センター所長	千木 昌人 (理事)
金沢医科大学長	神田 享勉 (副会長)	金沢学院短期大学長	川村 美笑子 (理事)
石川県立大学長	西澤 直子 (副会長)	金城大学短期大学部学長	加藤 博 (理事)
北陸先端科学技術大学院大学長	寺野 稔 (理事)	金沢星稜大学女子短期大学部学長	大久保 英哲 (理事)
石川県立看護大学長	石垣 和子 (理事)	石川工業高等専門学校長	須田 義昭 (理事)
金沢美術工芸大学長	山崎 剛 (理事)	国際高等専門学校長	ルイス・パークスデール (理事)
公立小松大学長	山本 博 (理事)	石川県企画振興部長	渋谷 弘一 (理事)
金沢星稜大学長	篠崎 尚夫 (理事)	金沢市都市政策局長	鳥倉 俊雄 (理事)
北陸大学長	小倉 勤 (理事)	石川県商工会議所連合会会頭	安宅 健樹 (理事)
金沢学院大学長	秋山 稔 (理事)	運営委員会委員長	青木 健一 (理事)
金城大学長	前島 伸一郎 (理事)	石川県出納課長	谷野 あずさ (監事)
北陸学院大学長	楠本 史郎 (理事)	税理士	前田 恒一 (監事)